

「施設園芸コンテンツ連携によるトマトのスマート一貫体系の実証」

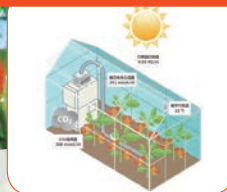
令和  
2年度

# 成果報告会

燃油残量可視化



温室内の光合成推定

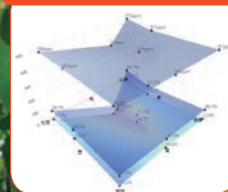


改良版  
クラウドサービス



全12種類クラウドコンテンツ実証

多点計測による  
環境ムラ改善



需要予測



収量予測



2021年2月9日(火) 13:00~15:30 (ZoomによるWeb開催)

## プログラム

I. 講演 (農研機構 野菜花き研究部門 生産工学ユニット長 磯崎真英) 13:00~

「本事業の取り組み内容と実証成果について」

II. パネルディスカッション 13:40~

議題

「施設園芸コンテンツ連携によるトマトのスマート一貫体系の構築と今後の展望」

パネリスト

農林水産省  
農林水産技術会議事務局研究推進課  
先端技術実証班 課長補佐  
豊井一徳

株式会社誠和  
取締役  
大出浩睦

高崎健康福祉大学  
農学部 教授  
荒木陽一

農研機構 研究推進部  
スマート農業実証事業  
推進室  
仲川晃生

参加費無料

定員

200名

申込期限

1月29日(金)

参加申込み  
フォーム



<http://bit.ly/34dPehu>

III. 実証コンテンツのご紹介 (個別配信※) 14:45~

実証に参加した生産者も参加し、実証コンテンツをご紹介します。

(1) 環境制御 (改良版クラウドサービス・多点計測技術・環境制御機器のIoT化)

(2) 栽培管理 (収量予測・光合成推定・病害虫発生予測および農業管理)

(3) 労務管理・流通・販売・経営 (スマートウォッチ・青果物流通・需要予測・燃油残量可視化・会計・AI解析)

※3つの視聴ルームを設け、各コンテンツ実証担当者による説明と質疑応答を予定しております

その他のお問い合わせ

農研機構 野菜花き研究部門  
施設園芸コンソーシアム事務局  
E-mail:  
jimu-ConRenTom@ml.affrc.go.jp  
TEL:029-838-8681